

## アトピー性皮膚炎について

アトピー性皮膚炎は、かゆみを伴う湿疹病変を繰り返す皮膚疾患です。遺伝的素因に基づき発症し、喘息、花粉症などの気道アレルギーを合併しやすいというアトピー素因を多くの人には有しています。

アトピー性皮膚炎にともなう乾燥肌は、アレルギー、非アレルギーを問わず外的な刺激に過敏になっています。皮膚の汚れ（汗、あか、ハウスダスト、細菌等）は、かゆみを強くし皮膚炎を悪化させます。石鹸を使って皮脂とともに汚れを洗い落とす必要があります。学校生活管理指導票（アレルギー疾患用）にも夏季のシャワー浴の項目があるように、発汗後に洗い落とすだけでもその悪化を抑制することができます。乾燥があれば、その後に保湿剤を使えばより効果的です。

皮膚炎の外用剤による治療は重要であり、治療が不十分だと経皮感作と

いて皮膚に付着するものに不必要なアレルギーを生じたり、食物アレルギーを悪化させる可能性もあります。

本症は遺伝的素因を背景に発症するので完治は困難です。しかし、日常の社会生活に支障の無いようにコントロールすることは重要であり、うまくいけばステロイド剤に頼らず湿疹病変をコントロールできるような期間ができる患者さんも多数いることも事実です。治療が長期にわたるため治療に対する不安が生じることもありますが、その際には日本皮膚科学会が出しているアトピー性皮膚炎治療ガイドラインを参考にいただければと思います。

佐藤皮膚科クリニック  
院長 佐藤茂樹

